



## ふくろう通心の内容を **リニューアル!** します!!

より多くの読者の方にボランティアを身近に感じていただき、興味や関心を持ってもらうこと、また、ボランティア活動の裾野の拡大につながるよう、特に、もっと多くの学生等の若年層に読んでもらうことを目的に、ふくろう通心の内容をリニューアルします。

リニューアルの内容は、以下のとおりです。



### ① 学生や市民による記事の掲載

ひろさきボランティアセンター登録者の学生や、情報発信に関するスキルがあり、弘前のローカルな情報を発信している「弘前ぐらし市民ライター」等にボランティア関連の取材を依頼し、様々な視点・角度から記事を作成。



### ② 登録団体の活動内容紹介

読者のボランティアに対する興味や関心を高めるため、『ひろさきボランティアセンター』に登録している団体の活動内容をどんどん紹介。

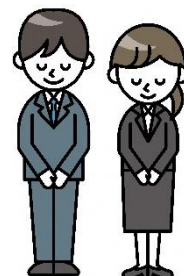


### ③ ボランティア募集内容の掲載

ボランティア活動に関心がある方への情報提供として、『ひろさきボランティアセンター』に申し込みがあったイベント等様々な分野のボランティア募集について、随時掲載。



これからも読者の皆様に関心を寄せていただけるよう、紙面の充実に努めますので、今後ともよろしく願いいたします。



# ひろさきボランティアセンター登録団体の活動を紹介します!!

ひろさきボランティアセンターに登録いただいた団体の中から、「弘前パソコンボランティアの会」の活動を紹介いたします。



こんにちは、「弘前パソコンボランティアの会(通称:パソボラ会)」会長の重藤 隆です。パソボラ会は、市広報に掲載されている「市民ボランティアによるパソコン講座」で、講師およびサポーターとして活動しています。講座を受けにこられる生徒さんにパソコンを理解していただけるよう、「丁寧でわかりやすい講座」を目指して頑張っています。

パソボラ会は、元大学教授の地主豊氏が「弘前地方はインターネットの普及が遅れている」ということで、2006年(H18)にパソボラ会の前身である「弘前市民パソコンボランティア教室」を立ち上げました。講師およびサポーターの養成を行い、併せて市民の皆さんへの講座もスタートいたしました。その後2011年(H23)7月に現在のパソボラ会が発足し、今年で13年目となります。現在の会員数は、男性13名 女性9名の22名です。

日頃の活動の場は弘前総合学習センター3階のパソコン教室です。

講座内容はパソコン初心者の講座に始まり、ワード、エクセルの入門/応用、インターネット、パワーポイント入門、ワードを使っての名刺作成や年賀状講座など年間14の講座を行っております。講義の中でわからないことがある時は、手を挙げていただければサポーターがすぐに駆けつけてわかりやすく説明しております。

そのほか年2回、講座を受講された生徒さんを対象に、講座で分からなかったことやパソコンにまつわる疑問にお答えする「相談会」を一昨年からは始めました。日頃の講座ではなかなか聞けなかった操作の仕方や疑問にお答えし、参加された方からは大変喜ばれております。

パソコンを始めたいけれど、難しいのでは?、習うにはお金がかかるのでは?、と心配されている方、教材含めて無料ですし、パソコンの機材も用意しておりますので、安心して講座にご参加ください。

パソコンって楽しいね、便利だね、と思っていただけるよう、会員一同取り組んでおります。

会員を募集しております。パソコン講座を手伝ってみませんか。パソコン(ソフト)に関する知識があれば、年齢や経験を問いません。

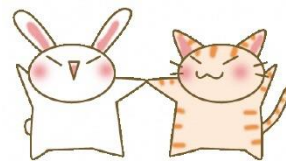
お問い合わせ先 : 学習情報館(総合学習センター内) ☎ 0172-26-4800)



## ボランティア 募集中



# ボランティアに興味のある方 センターに登録しませんか！ お待ちしております



ひろさきボランティアセンターでは、ボランティア登録制度を行っています。団体または個人で登録いただいた方へ、特技や興味のある分野に応じた活動の紹介を行うほか、アドバイスや活動に役立つ研修の情報なども随時提供します。

「過去のボランティア経験を活かしたい」、「ボランティア経験は無くても興味がある」、「引越しや退職をきっかけに何かを始めたい」、「ボランティアをしてみたいけど、どうしたらいいかわからない」という方など、まずは一度ご連絡いただければと思います。

また、ボランティアしてくれる人を紹介してほしいという場合や、イベント・行事等でボランティアを募集したい方からの相談にも応じています。

ご登録手続きの際はセンター窓口に届出用紙を提出いただくか、下記登録フォームをご利用ください。



団体ボランティア  
登録フォーム



個人ボランティア  
登録フォーム



ボランティア募集  
申込フォーム



## ひろさきボランティアセンターの

## 新メンバー(担当職員)を紹介します



昨年10月から勤務しております齋藤裕子と申します。

ボランティアってどういうことがあるだろうと「ふくろう通心」のバックナンバーを読んでみて、ヘッドネーションの記事を見つけました。

テレビでヘッドネーションの経験がある女優さんの特集番組を観たのをきっかけに髪を伸ばしたことがありました。メディカルウィッグもロングヘアの方が子どもたちに人気があると聞いたこともあり、50cm以上の髪を伸ばすのに4年ほどかけたことを思い出しました。

仕事についてはまだまだ不慣れなこともあり、職場のやさしい皆さんに助けていただいておりますが、一人前になれるよう努めて参ります。よろしくお願ひいたします。



はじめまして。4月からひろさきボランティアセンターに配属になりました小山内絵美と申します。

まだまだわからないことばかりで緊張の毎日ですが、少しでも皆さんのお役に立てるように努めていきたいと思っています。

趣味は音楽鑑賞で、通勤中も家でも音楽を聴きながら行動していることが多いです。いろいろな曲を聞きますが、やっぱり大好きな嵐の曲を聴くと元気づけられます。素敵でグッとくる歌詞が多いので、お気に入りの曲をノートにまとめることも好きです。音楽は癒されるし、勇気づけられるので、私の生活には欠かせません。これから、よろしくお願ひいたします。



皆様、5月からひろさきボランティアセンターに採用になり、慣れない業務に冷や汗の毎日の木村直美です。

庭が小さな日本庭園様式なのでガーデニングは出来ませんが、家周りや裏庭の隅に咲く鈴蘭やスマレ、忘れな草を愛でてアレンジメントしています。

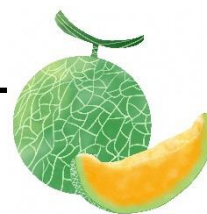
今年はコスモスを植えてみました。秋が楽しみです。草取りをしないと直ぐにドクダミとスギナに占領されてしまいます。

どうぞ宜しくお願ひ致します。



## 豆知識

# メロン



暑さが増してくると冷たく甘いものが恋しくなるころ、夏のちょっと贅沢な青果といえばメロン。現在では栽培技術の向上や施設栽培の普及により、当地でも様々な品種が見受けられます。

当たり前目にしているのだから知らない方も多いのですが、当地で目にするアムさんメロン等は実は品種ではなく、つがりあんメロンでのブランド名です。アムさんメロンはゆうか、ホームビレンスはビレンス、アーバンデリシャスはタカミと、それぞれの品種のものを使っています。品種は同じでも品質管理が徹底され、高い技術力で作られるため商品クオリティが非常に高いです。

メロンは食べごろの見極めが難しいですが、ゆうかに関しては完熟を待ってから収穫されるため、店頭で並んでいる時点で完熟しています。その他のメロンは収穫後追熟が必要で、サインとしてはヘタやつるのしおれ加減、おしりを触ったやわらかさ、匂いが強くなっている、表面の黄化など。追熟には冷蔵庫に入れず常温で収穫後3日~7日ほど。食べごろを見極めることで最大限のおいしさを味わえるとなると、観察にも力が入るといえるものです(笑)



## 編集後記

### 車イスボランティアに参加して



4月21日弘前さくらまつり車イスボランティアに参加しました。

今年は記録的な早咲きでしたが、公園内は遅咲きの桜が咲き、そしてこの日は、大型クルーズ船が青森港に接岸したということで、沢山の外国人観光客でにぎわっていました。

活動内容は大きく分けて車イスの貸し出しと介助の二つです。活動の前に点検をし、危険の無いように貸し出します。介助に関しては、二人一組で公園内を誘導しました。車イスを押してみても感じたことは、歩行者とぶつからないように誘導するのが大変だったこと。園内は左側通行となっていますが、気づかずに右側を通行する方とぶつからないように注意しなければいけませんでした。

園内には車イス専用の通路があり、安心して移動できたことに感動しました。また、活動当日までに車イスの点検・補修をしてくれた方がいたことも聞きました。

このように、まつりを楽しんでもらうために、沢山の皆さまの様々なおもてなしを感じながら、美味しいお弁当をいただきました。



<制作>市民ボランティアスタッフ <制作協力>ひろさきボランティアセンター

〒036-8003 弘前市大字駅前町9番地20 ヒロロ3F ヒロロスクエア内

TEL:38-5595 FAX:36-1822 H P:www.city.hirosaki.aomori.jp/volunteershien/  
情報紙についての意見・感想をお待ちしております。

